

地域日本語教育コーディネーターフォローアップ研修について

1. 趣旨

文化庁では、平成22年度より地域の日本語教育の中核を担う人材を対象とした、地域日本語教育コーディネーター研修を実施しており、今年度で9年目を迎えております。これまでに200名を超えるコーディネーターが本研修を受講され、各地の現場で活躍されています。

そこで、これまでの研修受講者を対象に、フォローアップ及び受講者間のネットワークの構築を目的とした研修を実施することにより、地域における日本語教育の更なる推進を図ります。

2. 主催 文化庁

3. 実施日時・実施会場

日時 平成30年8月30日(木) 9:30～17:00

会場 文部科学省13階 13F1～3会議室(東京都千代田区霞が関3-2-2)

来年度は西日本地域で開催の予定です。今年度と同内容となります。

4. 対象 地域日本語教育コーディネーター研修受講者

受講年度は問いません。但し、全日程の受講を修了していない方は対象としません。

平成30年度地域日本語教育コーディネーター研修を同時に開催します。

5. 定員 40名

6. 経費負担

参加費は無料です。(参加に要する費用(旅費等)については参加者の自己負担とします。)

7. 内容

スケジュール

9:30	11:00	11:45	12:30	14:30	14:45	16:15	17:00
と在留外国人 日本語教育	活動と広報	昼食・休憩	地域日本語 教育の体制 整備に向けた コーディネーター の役割	休憩	日本語教育 に携わる人材 の育成		ふりかえり

講師

在留外国人と日本語教育 担当：文化庁，関係各省

活動と広報 担当：文化庁

地域日本語教育の体制整備に向けたコーディネーターの役割

担当：菊池哲佳氏

(多文化社会専門職機構認定 多文化社会コーディネーター・公益財団法人仙台観光国際協会)

日本語教育に携わる人材の育成

担当：萬浪絵理氏(公益財団法人千葉市国際交流協会委嘱日本語教育コーディネーター)

内容については、「日本語教育人材の養成・研修の在り方について(報告)」(文化審議会国語分科会，平成30年3月2日)に示された日本語教育コーディネーター(地域日本語教育コーディネーター)教育内容を御参照ください。